



CaN International Group 10周年のお知らせ

CaN International Groupは2022年12月3日(土)に、創業から10年を迎えました。創業以来、東京都中央区内で4回の移転を経て、現在グローバル全体で約50名規模となりました。



(写真はホテルニューオータニで行われた10周年パーティーの様子)

新型コロナウイルスの影響により、世界中で企業の国境を越えた事業の中止、延期、停滞などを経験し、海外事業支援を手掛ける弊社グループにとって厳しい時もありましたが、それを乗り越え、無事10周年を迎えることができました。

これも、普段お世話になっているお客様、提携先の皆様、また、お客様のために、頑張ってくれている弊社グループメンバーに支えられてのことです。

今後の10年も、弊社グループは今ある強みを更に磨きつつ、成長していくことによって、お客様、提携先の皆様と共に素晴らしい時間を一緒にできるよう、メンバー一同頑張っていく所存でございます。

引き続きよろしくお願いいたします！

セミナー・執筆

日本公認会計士協会東京会主催 東京第一ブロック研修会

11月16日に、「国際税務の実務における頻出論点の解説」という表題で弊社ディレクターの山岡靖が講師を務めました。本講演では多数の公認会計士や税理士に対して、山岡が、移転価格税制や租税条約等の国際税務の実務における頻出論点について、多くの事例を紹介しながら解説を行いました。

日経産業新聞フォーラム 「GLASIAOUS Next 2022」での講演

11月29日に日本経済新聞社等主催の日経産業新聞フォーラムで、「国境を越えたりモート勤務に係る税務上の留意点」という表題で山岡靖が講師を務めました。多数の事業会社のCFO、経営企画部門責任者、経理部門責任者、海外事業の管理責任者から好評をいただきました。

税務弘報2023年1号に記事掲載

頼られた時こそ税理士の腕の見せどころ



12月5日発売の税務弘報2023年新年号に、大久保昭平が執筆した記事が掲載されました。海外事業活動に係る国際税務業務の勘所について解説しておりますので、ぜひご覧ください。